

株式会社 丸 新

環境経営活動レポート

(1年間の運用期間レポート)

(対象期間:2024年6月～2025年5月)



発行日 2025年9月5日
改定日 2025年9月19日

目 次

1. 環境方針	1P
2. 組織の概要	2-4P
3. 環境目標(中期目標)	5P
4. 環境活動計画及び目標達成状況	6P
5. 環境活動の取り組み計画と評価及び次年度の取り組み	7P
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟	8P
7. 代表者による全体の評価と見直し	8P
8. 環境活動紹介	8P

□ごあいさつ

私達の生活する21世紀は環境の時代であると言われております。これまで人類は産業革命以来、利便性の追求に終始し、環境に関してはこれを後回しにしてきました。このことにより、地球環境は破壊が進み、地球温暖化が進んでまいりました。将来のために私達は協力して地球環境問題に対応して行かなければなりません。子孫に残すことになる負の遺産を最小限にとどめる必要があります。当社は建物の解体、産業廃棄物の処分・収集運搬を主要事業としている中で少しでも環境面の負荷を減らし、リサイクル率の向上を目指して地球環境の改善、子孫にクリーンな地球を残すべく努力をしております。ここに、本年度の当社環境活動の結果をご報告し、皆様のご意見をあおぎたいと存じます。

株式会社 丸 新

1. 環境方針

<基本理念>

株式会社丸新は、「地球環境の保全」という意識を常に持ち、限りある資源を無駄にしない循環型社会を構築するため、廃棄物のリサイクルに取り組んで行くことにより、地域環境及び地球環境に貢献することができる企業を目指していきます。

<行動指針>

1. 環境関連法規や当社が約束したことを遵守します。
2. 廃棄物の削減及び再資源化を推進します。
3. 化石燃料及び電気の使用に伴う二酸化炭素排出量を削減します。
4. 現場では周辺環境に配慮した工事を行います。
5. 水資源の保全のため排水量を削減します。
6. グリーン購入を積極的に行います。
7. 環境への取組を環境活動レポートとして取りまとめ、公表します。
8. この方針を社内外に開示し、環境保全意識の向上に努めます。
9. SDGsに賛同し、達成に向けた取組みを行っていきます。
10. 環境経営の継続的改善を努力することを誓約します。

制定日：2012年 3月 1日

改定日：2024年 9月24日

代表取締役社 新 美 英 人

2. 組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 丸 新
代表取締役社長 新美 英人
- (2) 所在地
本社及び駐車場 愛知県北名古屋市熊之庄石原68番地
中間処理場 愛知県北名古屋市熊之庄石原59番地
駐車場(4ヶ所) 愛知県北名古屋市熊之庄石原25番地、32番地、57番地、27番地28番地一部
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 新美 義哉 TEL:0568-22-7728
担当者 新美 義哉 TEL:0568-22-7728
- (4) 事業内容(認証・登録範囲)
建物の解体、産業廃棄物処分業、産業廃棄物収集運搬業
建物、内装の解体を行い、廃棄物を収集、事業場にて選別処分等リサイクルを行う。
- (5) 事業の規模
売上高 3億6千7百万円(2024年度)
主要取扱量 産業廃棄物処分量 11,821m³
産業廃棄物収集運搬量 11,821m³
解体工事 351件

	本社・駐車場	中間処理場	駐車場(3ヶ所)
従業員	14名		
延べ床面積	1,090m ²	693m ²	4223.85

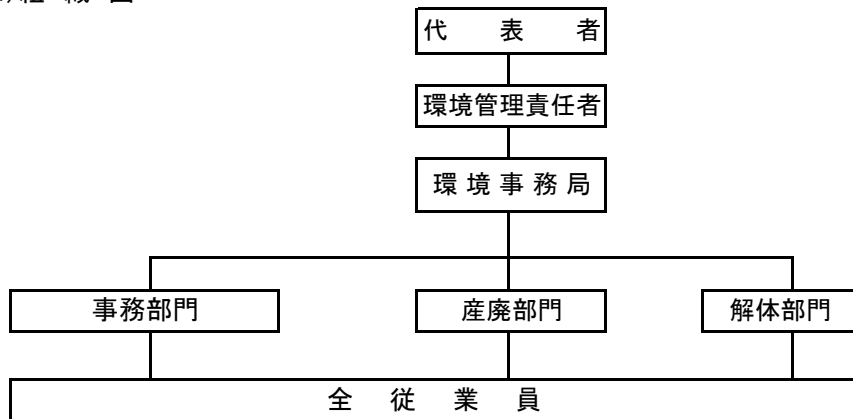
- (6) 事業年度 6月～5月
- (7) 設立年月日 平成 5年 6月18日
- (8) 資本金 1000万円
- (9) 認証登録範囲 全組織及び全活動
- (10) 許可一覧

処分業(選別)	許可区域	許可品目												
		廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス	ゴムくず	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	がれき類	
収集運搬	愛知県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可番号第02320023955号 許可年月日 令和 3年 1月 8日 許可期限 令和 7年12月18日													
	愛知県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可番号第02310023955号 許可年月日 令和06年11月 5日 許可期限 令和11年10月12日													
	岐阜県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可番号第02100023955号 許可年月日 令和5年 8月28日 許可期限 令和10年 8月27日													
	静岡県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可番号第02201023955号 許可年月日 令和5年 7月16日 許可期限 令和10年 7月15日													
	長野県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可番号第2009023955号 許可年月日 令和5年 4月28日 許可期限 令和10年 4月27日													
	三重県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可番号第02400023955号 許可年月日 令和6年 1月16日 許可期限 令和11年 1月10日													
	滋賀県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可番号第02501023955号 許可年月日 令和5年 5月13日 許可期限 令和10年 5月12日													
	京都府	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可番号第02600023955号 許可年月日 令和5年 6月 7日 許可期限 令和10年 4月 7日													
	奈良県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可番号第02900023955号 許可年月日 令和5年 5月23日 許可期限 令和10年 5月22日													
	和歌山県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	許可番号第03000023955号 許可年月日 令和5年 4月 1日 許可期限 令和10年 3月31日													
大阪府	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
許可番号第02700023955号 許可年月日 令和5年 5月29日 許可期限 令和10年 5月28日														
兵庫県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
許可番号第02803023955号 許可年月日 令和5年 6月 5日 許可期限 令和10年 6月 4日														
石川県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
許可番号第01703023955号 許可年月日 令和5年 5月20日 許可期限 令和10年 5月19日														
富山県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
許可番号第01600023955号 許可年月日 令和5年 6月13日 許可期限 令和10年 5月16日														
福井県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
許可番号第1801023955号 許可年月日 令和5年 5月14日 許可期限 令和10年 5月13日														

(13)処理実績

2024年度(2024.6~2025.5) 産業廃棄物 収集運搬量 8,779m³ 処分量 8,779m³

(14)組織図



役割・責任・権限

・代表者	環境経営に関する統括責任、環境管理責任者の任命、環境方針の策定、環境目標、環境活動計画、環境レポートの承認、見直し実施、資源の準備。
・環境管理責任者	環境経営システムの構築、実施、管理、環境活動結果の代表者への報告
・環境事務局	環境管理責任者の補佐、環境活動の実績集計
・各部門長	自部門における環境経営システムの実施
・全従業員	環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚し環境活動に参加

3. 環境目標(中期目標)

年 度 項 目		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	
		(6月～5月)	(6月～5月)	(6月～5月)	(6月～5月)	
		(基準年度)	(目標) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(目標) 基準年度比	
二酸化炭素 排出量 (使用する 電気の二酸化 炭素排出 係数0.459)	電力の二酸化 炭素排出 量削減 (基準値 2023年)	基準年度比	—	99%	99%	99%
		kg-CO2	8,318	8,235	8,235	8,235
	ガソリン、 軽油の二酸化 炭素排出 量削減(基 準値2023 年)	基準年度比	—	99%	99%	99%
		ガソリン使用量(ℓ)	4,280	4,237	4,237	4,237
		軽油使用量(ℓ)	47,695	47,218	47,218	47,218
		燃料合計(ℓ)	51,975	51,455	51,455	51,455
		売上原価単位燃料合計ℓ/売上10 万円	11.26	11.14	11.14	11.14
		kg-CO2 ガソリン	9,932.1	9,832.7	9,832.7	9,832.7
		kg-CO2 軽油	125,170.5	123,918.7	123,918.7	123,918.7
		小計 (kg-CO2)	135,103	133,752	133,752	133,752
売上原価単位CO2小計/売上10 万円	28.14	27.86	27.86	27.86		
	売上(10万円)	4,800	4,800	4,800	4,800	
上記二酸化炭素排出量合計		kg-CO2	143,421	141,987	141,987	141,987
一般廃棄物の削減	一般廃棄物は移出量kg		649	643	643	643
	基準年度比		—	99%	99%	99%
産業廃棄物再資源化率 の向上	リサイクル率%		80%	81%	81%	81%
節 水	水道水量m ³		182	180	180	180
	基準年度比		—	99%	99%	99%
グリーン購入	購入比率%		98%	98%	98%	98%

* 1 二酸化炭素排出量の目標管理は、燃料合計（ガソリン+軽油）のCO2売上原単位です。

- ・化学物質は使用していない。（P R T R対象物質）
- ・中部電力の2022年度（令和4年）実績の二酸化炭素排出係数0.459を採用している。

4. 環境活動計画及び目標達成状況

項 目	目標達成手段	責任部門責任者	2023年度を基準とする。	2023年度 (6月～5月) 対象期間		
				(目標)	(実績)	(評価)
二酸化炭素排出量 (使用する電気の二酸化炭素排出係数0.459)	電力の二酸化炭素排出量削減(基準値2023年)	空調温度の適正化 冷房28° 暖房20°	事務部責任者	kg-CO2 8,235	8,212	○従業員の引き続きの努力と残業時間の減少による。
				基準年度比	98%	
	ガソリン、軽油の二酸化炭素排出量削減(基準値2023年)	アイドリングストップ、急加速急発進の防止、冷房の控えめ使用、運転マニュアルの設置	産廃解体部門責任者	kg-CO2 133,752	116,449	×
		基準年度原単位 11.26	売上原単位 CO2量/売上10万円 11.1	12.2		
一般廃棄物の削減	裏紙の使用、分別ボックスの設置	事務部責任者	2023年649kgの99%	643	642	○
			基準年度比		98%	
産業廃棄物(最終処分)の削減・再資源化率の向上(建設廃材を含む)	リサイクル率の向上、産業廃棄物の現場での分別、選別処分の精度向上	産廃解体部門責任者	再資源化率%	81.00%	90.71%	○
節 水	手洗い時の節水等	事務部責任者	2023年の182m ³ の99%	180	180	○
			基準年度比		100%	
グリーン購入	グリーン購入対象品目の調査、事務用品につき購入	事務部責任者	購入比率%	98%	99%	○

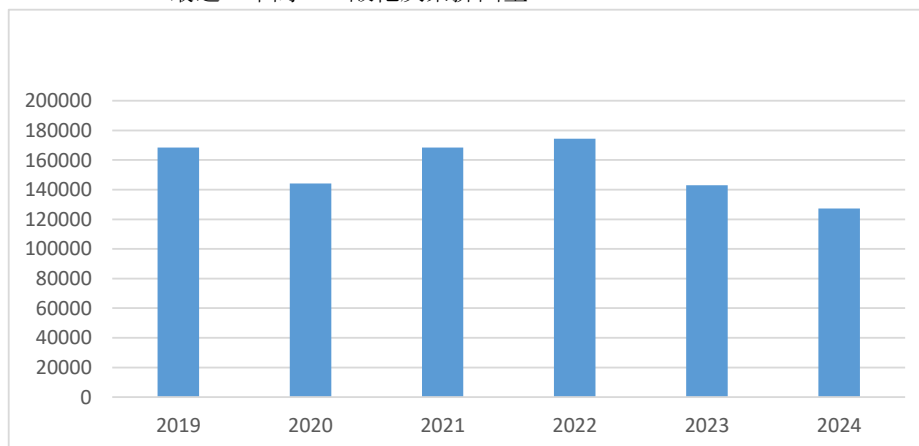
- ・評価について達成は○、未達成は×で表示する。
- ・中部電力の2022年度(令和4年)実績の二酸化炭素排出係数0.459を採用している。
- ・基準年度売上 62,926万円
- ・今期は売上が減少したのでガソリン・軽油の使用量は減少したが、原単位目標は達成できなかった。

5. 環境活動の取り組み計画と評価及び次年度の取り組み

◎よくできた ○ままできた △あまりできなかった ×全くできなかった

目標項目	取り組み計画	評価	次年度の取り組み
電 力 の 削 減	電力による二酸化炭素排出量の削減		
	・冷房温度28℃設定とクールビズ運動	○	継続する。
	・暖房温度の20℃設定とウォームビズ運動	△	継続する。
	・昼休みの消灯	◎	継続する。
	・不要照明の消灯	△	不要照明の消灯をする。
	・OA機器の省エネモード設定	○	継続する。
	・水銀灯をメタルハライド型に交換 ・LED照明を設置、ソーラーを設置	○	継続する。
自動車燃料の削減	自動車燃料による二酸化炭素排出量		
	・アイドリングストップ	○	継続する。
	・急加速の抑制	○	継続する。
	・冷房の控えめ使用	△	冷房の控えめ使用。
	・買換え時は燃費マークを優先する	○	継続
	・工事の効率化による車両燃費削減		次年度活動項目
一般廃棄物の削減	一般廃棄物の削減		
	・分別ボックスの設置	×	分別ボックスを設置。
	・裏紙使用 ・古紙のリサイクル化	○	継続する。
産廃最終処分の削減	産業廃棄物（最終処分）の削減		
	・工程ロス削減	○	工程ロス削減実行する。
	・解体現場での分別励行 ・分別の徹底による有価物化	○	現場での分別を徹底。 継続
水道水の削減	節水		
	・手洗い水量の適正化	○	引き続き努力する。
事務用品のグリーン購入	グリーン購入		
	・グリーン製品の調査 ・文房具グリーン製品購入	○	事務用品につき購入。 継続する。
環境配慮	社会貢献		
	・周辺の清掃、草刈り ・作業開始前の周辺配慮を行い確認	○	定期的に行う。 継続する。

最近6年間の二酸化炭素排出量



6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

6-1 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

適用される主な環境関連法規等
廃棄物処理法
北名古屋市産業廃棄物処理施設の設置等の指導に関する条例
建設リサイクル法
県民の生活環境の保全に関する条例
愛知県産業廃棄物適正処理指導要綱
愛知県廃棄物の適正な処理の促進に関する条例
家電リサイクル法
フロン排出抑制法
浄化槽法
グリーン購入基準
特定都市河川浸水被害対策法
オフロード法
消防法
自動車Nox・PM法

弊社に適用される環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、遵守されていることを確認しました。

6-2 違反、訴訟等の有無

違反、訴訟等も対象期間および過去5年間ありませんでした。

7. 代表者による全体の評価と見直し

- ・今期も建物内装の解体についてはできるだけ現場での分別を行うよう努力を続ける。今期も成果が上がっている。
- ・運搬での軽油、営業でのガソリンについては運転前後の点検票を用いてチェックを行い、運転日誌により燃費チェックを行っている。今期は工事が効率的に行えない現場が多かった。売上の減少によりガソリンと軽油使用量は減少したが、原単位で目標達成できなかった。
- ・電気については減少した。削減努力及び周知徹底が影響し、目標達成。
- ・グリーン購入は今期も事務用品について購入を奨励している。向上して目標達成。
- ・節水についても目標達成している。今後も継続する。

目標設定値についてすべての項目で2023年度を基準年とし、電気、燃料一般廃棄物、水使用量はその99%にしている。環境管理システムのPDCAは回っていると判断する。

次年度の目標 基準年の電気のCO2の8,318の99%で8,235とし自動車燃料も基準年の各月原単位目標11.26の99%で11.14とする。CO2は135,103の99%で133,752と

次期中期目標 次期中期目標は次年度目標と同じ数値目標とする。

8. 環境活動の紹介

建物等の解体により発生した産業廃棄物の現場での選別及び処分業により可能な限りリサイクルを続けて行い、最終処分の量を削減することに努めております。
また、解体現場は営業中の商業施設の一部や、使用中のビルの一角の改装のための解体がほとんどであり、防塵対策や、騒音・振動対策は徹底して行い、最善の策をとると共に、工事現場から営業中店舗内へ出る場合は、徹底した足元の清浄化を行っています。
これらの環境対策は発注元から高い評価を受けています。

3-2. 環境目標(中期目標)

項目			年 度			
			2023年度 (6月～5月) (基準年度)	2024年度 (6月～5月) (目標) 基準年度比	2025年度 (6月～5月) (目標) 基準年度比	2026年度 (6月～5月) 以降中長期 (目標) 基準年度比
二酸化炭素 排出量 (使用する 電気の二酸 化炭素排出 係数0.459)	電力の二酸化炭素排出量 削減 (基準値2023年)	基準年度比	—	99%	99%	99%
		kg-CO2	8,318	8,235	8,235	8,235
	ガソリン、軽油の二酸化 炭素排出量削減 (基準値2023年)	基準年度比	—	99%	99%	99%
		ガソリン使用量 (ℓ)	4,280	4,237	4,237	4,237
		軽油使用量(ℓ)	47,695	47,218	47,218	47,218
		燃料合計(ℓ)	51,975	51,455	51,455	51,455
		売上原価単位燃料 合計ℓ/売上10万円	11.26	11.14	11.14	11.14
		kg-CO2 ガソリン	9,932.1	9,832.7	9,832.7	9,832.7
		kg-CO2 軽油	125,170.5	123,918.7	123,918.7	123,918.7
		小計 (kg-CO2)	135,103	133,752	133,752	133,752
売上原価単位CO2 小計/売上10万円	28.14	27.86	27.86	27.86		
売上 (10万円)	4,800	4,800	4,800	4,800		
上記二酸化炭素排出量合計		kg-CO2	143,421	141,987	141,987	141,987
一般廃棄物の削減	一般廃棄物は移出量 kg	649	643	643	643	
	基準年度比	—	99%	99%	99%	
産業廃棄物再資源化率の向上	リサイクル率% 再資源化量/全処理 量	80%	81%	81%	81%	
節 水	水道水量m ³	182	180	180	180	
	基準年度比	—	99%	99%	99%	
グリーン購入	購入比率%	98%	98%	98%	98%	